

長沼・八栄島地区 地域交通の調査報告会

大東文化大学社会学部の藤島調査 2つのルートでデマンド型タクシー提案



長沼・八栄島地区のデマンド型交通の2つのルート設定が提案された



長沼地区のぼっぼの湯の花壇に地区住民らが植栽(6/13)



国道345号交差点の「わら文化」交通島に渡前地区緑化の会が植栽(6/14)

長沼・八栄島地区の地域公共交通に関する報告会が6月12日、長沼地区地域活動センターで開かれました。2019年度に行われた大東文化大学社会学部の第1回藤島調査で、7つのチームの一つとして地域交通の調査が取り组まれました。



オンラインで報告する阿部英之助・大東文化大学准教授



12日に長沼地区地域活動センターで開催(写真提供:藤島庁舎・八栄島地区地域活動センター)

住民の移動実態や公共交通に対するニーズを調査・分析し、住民アンケートを実施した内容について、調査を担当した阿部英之助准教授と学生らがオンラインで報告し、参加者と意見交換が行われました。

4割の層へ呼びかけ

デマンド型タクシーの利用希望は3割台で、4割が「わからない」と答えており、これらの層への呼びかけが利用促進のカギになると、長沼地区では余目・三川方面へ、八栄島地区では藤島・鶴岡方面への輸送希望が多く、2つのルートが必要なことなどが報告されました。

今後、関係機関との協議や運営協議会を立ち上げ、来年2月以降に実証運行を開始し、令和4年度から本格運行を目指しています。住民が力を合わせ、公共交通を支えていく努力が大切になります。

東昌寺

東昌寺

城貞(藤の花)

一径 途幽境中
木魚 敲罷好談空
分明名利東昌寺
和尚酒仙筆法窮

一径 途を匝り幽境の中
木魚 敲き罷みて好んで空を談ず
分明なり名利 東昌寺
和尚 酒仙にして筆法 窮める

寺に通じる一本の道を町のみちが囲んで奥深い静かな場所。そこに湯向山 東昌寺がある。朝の読経の木魚をたたく音がやむと ともすれば「空」についての話を時にしたりもする。はつきりわかることは、来歴のある有名なお寺であるということ。和尚さんは酒を友とし 筆で書きした筆跡は書家と比べてもなんなら遜色のない出来映えの奥義に達した僧で知らない人はいないであろう。



一径 一本の小道。匝 めぐる。途 道。幽境 奥深い静かな場所。木魚 読経(どきょう)のときにたたく木製で魚の「うろこ」の形が彫り付けたある器具。敲 とんとんとたたく。罷 やめる。好 ともすれないこと。「空即是色」。分明 はつきりとわかる。名利 来歴のある有名なお寺。和尚 修行をつんだ僧。高僧。禅宗では「おしょう」。天台宗では「かしよう」。真言宗では「わじよう」という。酒仙 浮世離れた酒のみ。筆法 筆ずかい。窮 この上なく進むことの出来る限度まで達する奥義を極める。

世界の国々 レソト王国 38番目の批准国に 近隣の ナミビアに続き 青山崇

アフリカ南部に位置 する立憲君主制国家で、



国王は象徴的存在で日本と似ているようだ。南アフリカ共和国に全て囲まれおり、経済的・地理的依存度が高く、例えば多くの労働者が南アフリカの鉱山に出稼ぎに行く。面積は3万km²で九州より小さくほとんどが1500m以上の山岳地帯である。しかし人口は、独立時の73万から223万にと3倍ほどに増え続けており、独立以来、クーデターや国王追放など政情が不安定である。首都はマセル。国名は「ソト語を話す人たち」の意味である。

1966年にイギリスから独立し、非同盟中立を宣言し外交の基本にしている。このことも土台にあつて、6月6日に38番目の核兵器禁止条約の批准国になった。

そして、SACU(南部アフリカ関税同盟：5カ国・SADC(南アフリカ開発共同体：15カ国)などに積極的に加盟し、アフリカ南部の近隣諸国との共同を進めている。

図の左上にあるナミビアは4月26日付で紹



誰に儲けさせるの

都庁やレインボーブリッジなどが、夜には照明で赤くするんだ。これは、今日も基準以上のコロナの発生があつたとの表示なんだそうだが、2波が来ないよう早く抑え込んでもらいたいもんだね！

▲わが県では、40数日発生が0と発表されているが、やはり心配というか恐ろしいのは、何時そんなところから持ち込まれて来ないかという事なんだな。それを心配し、人が集まる場所では一人置きでマスク姿だよ。

▲だから、経済活動が元に戻るのは何時になることやら・と言うより、町内会などで飲めるようになるのは何時のことだろ。同級会なども開けないでいる。▲やはり、都会での発生を推やることだ。その為には、国のお金で

介したが、36番目の批准国で2つの組織に加盟している。なお南アフリカ共和国は22番目に批准している。



「フランクットを着た女性たち」

早く安心を掴むほどの検査をすることでしょう。盛り場がどうのこうのと言っているようだが、それでも安心して営業が出来るようにならないと、どこだって本当の安心は無いぜ。▲処で、国会では2次の補正予算がごまかしの審理で成立したがサ。何なんだヨ・予算が決まる前なのに推進協議会が元請けになるんだとは。推進協議会ナンテ名は、市町村合併の時にあつたじゃない。▲しかもサービステザインを推進協議する会だというんだぜ。そこが、今から20億円をピンはねして下請けに出すことまで決まっているんだと。実際に仕事をするのは何次の下請けなのか。そこまで首相などは知っていないの仕事なんだぜ。▲初めから誰かに儲けさせるための仕事だから、こんなにも遅れているんだぜ。(石川)